

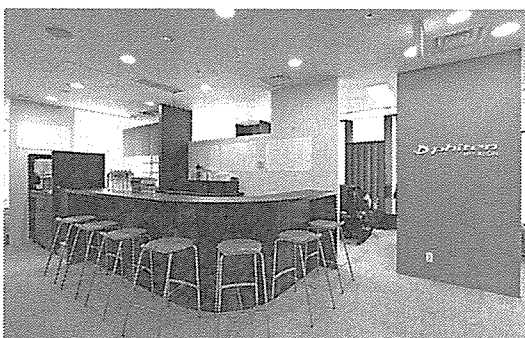
# 「ファイテンルーム」本格展開

内藤建築事務所の関連会社で、維持管理修繕業務を手がけるコストレード（京都市左京区）と、健康・スポーツ関連用品メーカーのファイテン（同市中京区）などが共同で取り組む「ファイテンルーム」のプロジェクトが本格化してきた。導入実績を伸ばす中、提携各社の意思統一を図るとともに、生体リズムを考慮した照明の開発や、アクアチタンの効果が体感できるサロンの開設といった取り組みを展開。今後は「健康・癒やし」に対する潜在的なニーズを付加価値として提案することで普及を図っていく方針だ。

「ファイテンルーム」は、リラクセスをサポートし、やすらぎを与える「アクアチタン」を含有した建材・家具などを用いて、質の高い眠りと癒やしの空間を提供する産学・異業種連携のプロジェクトで、09年にスタート。これまでに病院や高齢者福祉施設、障害者支援施設、ホテルの新築・リニューアルなど、設計中を含め、全国で10件の導入実績がある。

## コストトレードら

メンバーはトキワ産業、大日本塗料、富双合成、嵯峨商事、イトーキ、メデイカル経営研究センターなどで、業務提携の形で参画。各社とも「他社との差別化の大きな武器になる」（舛田羊一）イトーキ営業本部プロジェクト推進部プロジェクト推進部（山村善仁）メデイカル経営研究センター社長といった期待を寄せている。



今年6月に開設したIPサロン銀座店



ファイテンルームを採用したグループホームしらかばの室内

が東京・銀座に、ファイテンルームのイメージを具現化した「IPサロン」を開設。この取り組みで「われわれの考えをエンドユーザーに問いかけた」（石浦氏）という。

同プロジェクトについて、石浦氏は「国内外の大学がアクアチタン素材を研究し、それを企業が具体化する非常に難しい事業になりつつある」と強調。コストレードの中嶋一浩代表取締役は「導入された方からは効果を実感する声が多く、リピーターも増えている。最終的には高齢者の住まいのあり方としても提案していきたい」と話している。

こうした中、昨年12月に開いた合同会議では、各企業者専用賃貸住宅などをターゲットとすることを確認。開として、明かりが生体リズムに与える影響に着目。雄氏も「かなり高いレベルの建築を提供できる体制がえる照明を検討しているほか、今年6月にはファイテ

## 「健康・癒やし」空間普及へ

## 室内機器の雷被害防止

### 大成建設内装部材でバリア

大成建設は、建物内の「雷」が発生する。外部雷「ことができない。

置けるため、レイアウトを得意とするサンコーシトの幅が広がり、限られた建物空間を有効活用できる。さらに、外周部にバリアを施した部屋を並べることで、中心部への電磁界侵入も防ぎ、建物入る重要な部屋を安全な高機能化が進むオフィス材やセメントを増量することなく、高い流動性と材料の分離抵抗性を確保し均質性に優れる。発熱によるひび割れが少なく、耐久性の高いトンネル覆工が構築できる。感



技術フォーラムで20件の成果発表  
大豊建設

大豊建設は6日、土木・建築技術の取り組みを発表する第16回技術フォーラムを東京都中央区の本社会議室で開いた。写

13日からOYO展  
「巨大地震の脅威にそなえる」テーマに  
応用地質は13、14日の2日間、東京都千代田区秋葉原UDXギャラリーで「第38回OYO展」を開催する。今年「巨大地震の脅威にそなえる」をテーマに技術セミナーと展示を行い、社会や企業への持続可能な活動を支援する同社のサービス・製品を紹介する。来場特典として地震関連の小冊子も配布する。